ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ２０１７
第２９回全日本ビーチバレーボール大学男女選手権大会
開催要項

主　　催　（公財）日本バレーボール協会、全日本大学バレーボール連盟
後　　援　川崎市（予定）、公益社団法人川崎港振興協会（予定）
　　朝日新聞社（予定）、日刊スポーツ新聞社（予定）
協　　賛　オリエンタルウィッチーズ（予定）
オフィシャルボール　(株)ミカサ　(株)モルテン
主　　管　ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ実行委員会
　　一般財団法人神奈川県バレーボール協会（予定）
　　川崎市バレーボール協会（予定）、神奈川県ビーチバレーボール連盟（予定）

1. 開催期間　２０１７年８月８日（火）～８月１０日（木）
2. 会　場　川崎市　川崎マリエン　ビーチバレーコート
　Tel：044(287)6000　Fax：044(287)7922
3. 参加資格
　１）　全日本大学バレーボール連盟に登録されたもの。
　２）　同一大学であること。
　３）　１大学から２チームまで出場出来る。
　４）　ペアの一人が日本国籍を有すること。
4. 参加数　男子２２チーム　女子２２チーム
5. 競技規則　２０１７年度（公財）日本バレーボール協会２人制ビーチバレーボール競技規則による。
　※ コーチのベンチ入りは認めるが、下記の資格以上を有する者とする。
　・（財）日本体育協会公認スポーツ指導者
　・公認コーチ（上・初級）
　・スポーツ指導員（Ａ・Ｂ・Ｃ級）
6. 競技方法　**試合形式について**
　１）予選グループ戦・・・１セットマッチ（３チーム×６グループ…２チーム勝ち上がり）
　　２８点先取、デュースの場合は２点勝ち越したチームを勝者とする。
　　決勝トーナメント・・・３セットマッチ（１６チームシングルトーナメント）
　　２点差をつけて第１・２セットは２１点先取、第３セットでは１５点先取、デュースになった場合は２点勝ち越したチームを勝者とする。
　２）チェンジコートは両チームの得点合計が**７の倍数**でスイッチする。（１セットマッチも同様）
　３）予選グループ戦終了後に抽選会を行い、決勝トーナメントの組み合わせを決定する。

競技進行に関する設定時間について
　１）前の試合終了**１０分後にプロトコールに入る**。連続試合の場合は３０分後にプロトコールに入る。
　　※但し、３位決定戦は両コートの準決勝終了６０分後に試合開始とする。
　　※前試合終了から次のプロトコール開始までの具体的な時刻は学連、または審判員から該当するチームに通知する。
　２）チームが正当な理由なしにプロトコール終了までに競技場に現れない場合は、不戦敗を宣告される。その為、会場には余裕を持って到着しておくこと。また、試合の進行状況によってはコートを変更して行う場合もあるので、他のコートの進行状況にも注意しておくこと。
　３）スタッフの途中参加が予想される際は試合前に審判・学連委員にあらかじめ申し出ること。途中参加はその都度できる。但し、コーチは副審に許可を得てセット間にサインをし、次のセットからコーチとしての役割ができる。

公式練習について
　１）公式練習は試合開始前に試合が行われるコートで、両チーム**合同３分**の公式練習が与えられる。
　　（３セットマッチの場合は**合同５分**）
※公式練習には、資格を所有しているコーチ以外の参加は認められない。また、補欠選手も公式練習には参加出来ないものとする。

競技の中断について
・チームは１セットにつき１回のタイムアウトが認められる。
・テクニカルタイムアウトは、第１・２セットで両チームの得点合計が２１点に達した時に３０秒間のテクニカルタイムアウトが与えられる。（予選グループ戦においても適用する。）
・試合中、競技者が負傷した場合、その競技者に１試合につき１回だけ、最大５分以内のタイムアウト（メディカル・タイムアウト）が与えられる。もし負傷した競技者が回復しない場合はそのチームは不戦敗となる。

7. 学生役員
　１）ラインジャッジ２名は参加チームの分担で行う。（点示に関しては最終日のみ）
　２）大会1日目の第一試合の補助役員は第３試合（下線が引いてある試合番号の両ペア）のペア、大会２日目の第一試合の補助役員は第４試合（下線が引いてある試合番号の両ペア）のペアが、ラインジャッジ（２名）を行う。
　　第２試合以降の補助役は前の試合敗戦ペアがラインジャッジ（２名）を行う。また、補助役員を行う試合の次の試合が自ペアの試合の場合、試合勝利ペアが行い、試合勝利ペアも試合の場合は大会スタッフに委託することができる。
　３）準決勝・３位決定戦・決勝のみ大会スタッフが補助役員を行う。
　４）パレオの着用は認めない。ハーフパンツ等を着て行うこと。
≪共通注意事項≫
　担当する試合のプロトコール開始までに記録席に集合すること。
≪ライン・ジャッジ≫
　審判員の一員として正確なジャッジをし、途中交代は出来ない。

8. 競技日程
　第１日：　予選グループ戦
　第２日：　決勝トーナメント１、２回戦、準々決勝戦
　第３日：　準決勝戦、３位決定戦、決勝戦

9. 競技服装
・２０１７年度競技規定による「ユニフォーム」に準拠したものを着用すること。
・必ずペアで**同型同色同メーカー**の水着またはタンクトップを着用すること。
・なるべく胸・背番号が必要であること、ナンバーが入っていない場合は腕に明記すること、男子は裾が膝上１０ｃｍ以上でタンクトップを着用すること
　また、女子についてはインドアのユニフォームの形式で良いものとする。
・大会初日のユニフォームチェックを通過してもプロトコールのチェックの際に規定を満たしていなければ**没収試合とする**。
・試合当日は、砂の温度が非常に高くなる恐れがあるので、サンドソックスなどを各自で用意すること。
・スポンサー及び公式メーカー（アシックス・デサント・ミズノ・ファイテン）以外のロゴが入ったユニフォーム及びアームバンドの着用は不可とする。

〈試合開始時間〉８日、１１：００～　９日、１０：００～　１０日、１０：００～

10. 使用球　本大会は男子（株）モルテン製<VLS３００>、女子（株）ミカサ製<HSBV５>を使用する。
　本大会は２ボールシステムで行う。
11. チーム構成　選手２名とする。（補欠選手として１名登録を許可する。ただし、変更は代表者会議までとする。）
12. 当日エントリー　大会１日目の受付時間に選手受付を済ますこと。
13. 出場手続　ブロックごとにまとめて行う。
　出場チームは、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、申込締め切り日までに下記宛送付のこと。
　※ エントリーチーム名は、○○大学（△△、××ペア）とし、大学名とペア名まで記入すること

〈添付書類〉申込書
〈送付先〉〒１０１－００３５
東京都千代田区紺屋町４６　風月堂ビル４０５
全日本大学バレーボール連盟事務局　宛
℡　０３－５２４４－４８０４

14. 参加料　¥10,000　２０１７年７月２４日（月）までに
　みずほ銀行　渋谷中央支店　普通口座　２６９８９１５　全日本大学バレーボール連盟　市川伊三夫へブロック毎でまとめて振り込むこと。
15. 申込締切　２０１７年７月２４日（月）
16. 代表者会議　２０１７年８月８日（火）
17. 抽選会
　１）　グループ戦　：　締切完了後、実行委員会が行う。
　２）　トーナメント戦組合せ抽選：　予選グループ戦終了後に抽選を行う。
18. 開会式　２０１７年８月８日（火）１０：００～　川崎マリエンビーチバレーコート
19. 閉会式、表彰式　２０１７年８月１０日（木）全試合終了後（１４：３０～予定）　川崎マリエンビーチバレーコート
　〈表彰〉　１位　全日本大学バレーボール連盟杯　表彰状　金メダル
　　２位　表彰状　銀メダル
　　３位　表彰状　銅メダル
20. その他
　１）　チームに１名の補欠選手を申し込み時に登録し、交替を認める。ただし、代表者会議（選手会）までとする。
　２）　棄権チームが出る場合は、ブロック予選での上位チームを出場させる。また、棄権ブロックが生じた場合は、東日本４学連（北海道、東北、北信越、関東）は関東学連が、西日本５学連（東海、四国、関西、中国、九州）は関西学連がそれぞれ窓口となり調整、補充することとする。
　３）　怪我・疾病の場合は、応急手当は行うがそれ以降の責任は負わない。
　４）　オフィシャルポイントが必要な選手はＭＲＳのビーチバレー登録を行うこと。
　５）　すべての日程において、会場の清掃活動を行います。参加選手・役員は必ず参加してください。
　６）　優勝チームはビーチジャパンの出場権を得る。
　　※出場権を得たチームが辞退した場合、次順位のチームが出場権を得る。